

なら

植防ニュース

第 7 回一般社団法人奈良県植物防疫協会通常総会の開催

令和元年 6 月 5 日に、奈良県農業研究開発センター内交流・サロン棟で通常総会を開催した。下記の議題について審議し、承認された。

○第 1 号議案:平成 30 年度事業報告及び収支決算について

農薬安全啓発事業では、農薬危害防止運動の推進、農薬安全使用研修会の開催、「なら植防ニュース」の発行等を行った。

農薬試験事業では、新農薬実用化試験の実施や農薬展示圃の設置を行い、各種シンポジウムや検討会に出席した。

有機農産物認定事業では、JAS 法に基づき有機農産物の生産行程管理者 9 グループについて認定を継続した。本協会は、2019 年 8 月 31 日をもって有機農産物の登録認証機関の業務を廃止する。

以上の事業報告と総収入額 30,061 千円、総支出額 29,451 千円、増減額 485 千円となり、監査報告後承認された。

○第 2 号議案:公益目的支出計画実施報告書について

一般社団法人化に伴い、公益目的支出計画を策定し、年間 345 千円の農薬安全啓発事業を実施する。平成 30 年度は 340 千円の支出実績であった。移行から 26 年間継

一般社団法人奈良県植物防疫協会

〒633-0046 桜井市池之内130-1
奈良県農業研究開発センター内
TEL:0744(47)4861
FAX:0744(47)4862(専用)

目 次

◎第7回一般社団法人奈良県植物防疫協会通常総会の開催	1
◎令和元年度の農薬危害防止運動推進会議	2
◎関西病虫害研究会第101回大会	3
◎登録失効になった農薬 (FAMICの失効農薬情報より)	4

続して実施することになる。役員は改選があり、下記の通りとなった。

役 職	氏名 (所属機関名)
代表理事 会 長	尾上喜信 (奈良県農業協同組合中央会)
副会長	長田聡(奈良県農業協同組合) 西本弘 (奈良県毒物劇物取扱者協会)
業務執行 理 事	田中良宏 (奈良県農業水産振興課) 和田正光(奈良県植物防疫協会)
理 事	土井正彦 (奈良県農業研究開発センター) 西野精二(奈良県病虫害防除所) 田中宇兵衛 (奈良県農薬商業組合) 松原久展 (奈良県農業機械公正取引協議会)
監 事	澤田兼次(奈良県農薬卸商組合) 大東良史(奈良県農業共済組合)

令和元年度農薬危害防止運動始まる

農薬危害防止運動が6月1日から9月30日まで実施される。農薬の使用機会が増えるこの時期に、不適正な使用による危害を防止するため、国、県及び農薬関係団体が一同に参集し推進会議が開催された。

本年度の農薬危害防止運動の新たなテーマに「農薬を知る。理解する。適正に使う。」が設定され、「農薬の使用基準の遵守等、農薬飛散防止対策、農薬用マスク・保護メガネ等の防護装備、他の容器への農薬の移し替えの禁止、土壌くん蒸剤処理時の使用者の安全確保及び周辺環境への配慮、公共施設・住宅地周辺等への影響防止対策指導、無人航空機による農薬散布時の事故防止及び周辺環境への配慮、販売業者等への関係法令に基づく立入検査の実施」など運動内容が説明された。

つづいて、平成29年度の全国の農薬の使用に伴う事故及び被害の発生状況は21件で、その主な原因が、保管管理不良や、マスク・メガネ服装等装備不十分であったこと。次に、利用が進みつつあるドローンで農薬散布を実施するために必要な関係法令(航空法、農薬取締法)の許可・ルール等に関すること。また、近年増加しているインターネットを利用した農薬の購入・販売に関して、届け出や禁止事項等の説明があった。また、小学校における農薬散布による被害事案が発生しており、「住宅地等における農薬使用について」周知・指導があった。

平成30年度の農畜産物等の残留農薬検査について、県農産物モニタリング調査(出荷時及び出荷前)報告では128検体調査ですべて基準値以下、また、収去検査では、102検体が検査され、すべて基準値以下であったことが報告された。

今年も、農薬安全使用研修会の開催が予定されており、農業者、防除業者、ゴルフ場コース管理者等の農薬使用者や農産物直売所関係者、農薬販売者及び病虫害防除員、農薬管理指導士、市町村並びに県関係機関の担当職員等関係者の参加が期待される。(先着100名まで)

日時；7月26日(金)13:30~16:15

場所；農業研究開発センター交流・サロン棟2F A研修室(桜井市池之内130-1)

研修内容

「農薬の使用者が気をつけること」

公益社団法人 緑の安全推進協会
今瀧博文氏

「農薬用保護マスクの正しい使い方」

株式会社重松製作所営業管理本部
企画室長 安藤眞理氏

受講申込書に記入の上、7月19日(金)までに県農業水産振興課へFAX(0742-22-9521)又は郵送(〒630-8501 奈良市登大路町30)でお申し込みください。

受講申込書等お問い合わせは、県農業水産振興課(0742-27-7442)又は、(一社)奈良県植物防疫協会(0744-47-4861)まで

関西病虫害研究会第 101 回大会

病虫害防除所 芳田侃大

令和元年 5 月 17 日に関西病虫害研究会第 101 回大会が名古屋大学野依記念学術交流館で開催され、一般講演 17 演題の発表が行われた。そのいくつかを紹介する。

三重県の川上氏より、トマト灰色かび病の主要殺菌剤に対する耐性菌の発生動向について報告があった。トマト灰色かび病において耐性菌発生リスクが高いとされている QoI 剤と SDHI 剤は、2015～2017 年に調査したほぼすべての圃場で耐性菌が発生していた。本病の薬剤防除では、保護殺菌剤による予防散布やローテーション散布を徹底し、QoI 剤と SDHI 剤の使用を最低限に留めておく必要があると考えられた。

農研機構の窪田氏より、国内産品種を基にしたトマト葉かび病のレース検定用品種の作出について報告があった。これまで使用されていた葉かび病のレース検定用品種は海外で作出されており、入手が困難でその利用にも制限があった。そのため、日本独自の検定用品種の作出が望まれていた。今回、Cf-2、4、5、9 に抵抗性を持つ検定用品種が作出され、国内での利用が可能になった。なお、本発表に先立って、現在、本県で問題となっているトマト葉かび病に対して、本検定用品種を用いてレース検定を行った結果、Cf-9 抵抗性品種を打破する菌の発生が明らかとなっている。

静岡県の土田氏より、カンキツ類の重要害虫であるハダニ類、アザミウマ類の土着天敵による防除を行うため、カンキツ園に生息する土着広食性カブリダニに対する各種薬剤の影響について報告があった。静岡県のカン

キツ園で発生する広食性カブリダニの Kouzukeカブリダニとニセラーゴカブリダニは、バロックフロアブル、ダニサラバフロアブル、スターマイトフロアブル、ダニコングフロアブルなどを含む 24 薬剤が、その雌成虫や産卵数への影響が小さいことがわかった。

京都府の徳丸氏より、ネギの重要害虫であるネギアザミウマに対して、コルト顆粒水和剤の防除効果と媒介ウイルス病の抑制効果について報告があった。コルト顆粒水和剤は小型カメムシ目に活性の高い成分であり、アザミウマ目にはさほど強くないとされているが、対照のベネビア OD と同様の高い防除効果とウイルス媒介抑制効果が見られた。本県ではネギのウイルス病（えそ条斑病）の発生は未確認だが、近年、薬剤抵抗性のネギアザミウマが増加しており、今後警戒する必要がある。

大阪府の細見氏より、クワゴマダラヒトリのブドウへの食害による新梢や果実生産に与える影響についての報告があった。ブドウの新梢では、本害虫は葉の食害が最も多く、その損傷による果実への影響は少ないが、花房の食害は果実の欠失に直結した。また、本害虫は今年度、平群町のキク産地で突発的な広域多発生が確認されたが、東大阪のブドウ産地でも多いとの情報があった。これらについて、本害虫が産卵する植物種は野生樹木に限られているが、多発年には周囲に分散して果樹・野菜類を加害する習性があることから、信貴生駒山系で多発していたと考えられる。今後もこのような害虫の突発的発生に注意する必要がある。

登録農薬失効情報（2019.3.1～5.31） 農林水産消費安全技術センター(FAMIC)の登録農薬失効情報より抜粋

登録番号	農薬の種類	農薬の名称	申請者名 (略称)	失効日 月/日/年
殺虫剤				
10626	B P M C乳剤	住化バッサ乳剤	住友化学	3/27/19
20729	B P M C・M E P粉剤	スミバッサ粉剤50DL	住友化学	3/27/19
20736	B P M C・M E P粉剤	スミバッサ粉剤20DL	住友化学	3/27/19
20817	トルフェンピラド乳剤	三菱ハチハチ乳剤	日本農薬	3/19/19
21729	カルタップ・B P M C粉剤	S Tパダンバッサ粉剤DL	住友化学	3/27/19
23555	シアントラニプロール水和剤	兼商ベネビアOD	加ネヨウ	3/12/19
21973	ジノテフラン・ベンフラカルブ粒剤	大塚オンコルスタークル粒剤	OATアグリオ	4/9/19
23194	ベンフラカルブ粒剤	ガーデンホスピタル粒剤	OATアグリオ	4/9/19
23558	シアントラニプロール水和剤	O A TベリマークSC	OATアグリオ	4/9/19
23562	シアントラニプロール水和剤	O A TエクシレルSE	OATアグリオ	4/9/19
21856	フルシトリネート液剤	B A S FペイオフME液剤	加ネヨウ	5/14/19
殺菌剤				
18056	石灰硫黄合剤	アグロス石灰硫黄合剤	住友化学	3/27/19
20605	テトラコナゾール液剤	ハナガードAL	北興化学	3/5/19
20508	水和硫黄剤	大塚イオウフロアブル	OATアグリオ	4/9/19
殺虫殺菌剤				
14547	カルタップ・B P M C・バリダマイシン粉剤	パダンバッサバリダ粉剤DL	住友化学	3/27/19
14586	B P M C・M E P・バリダマイシン・ フサライド粉剤	ラブバッサバリダスミ粉剤DL	住友化学	3/27/19
20771	B P M C・M E P・フサライド粉剤	ラブサイドスミバッサ粉剤50DL	住友化学	3/27/19
21223	ベンフラカルブ・チアジニル粒剤	大塚ブイゲットグランドオンコル粒剤	OATアグリオ	4/9/19
23192	クロラントラニプロール・ ベンフラカルブ・プロベナゾール粒剤	大塚ジャッジフェルテラ箱粒剤	OATアグリオ	4/9/19
17870	ベンフラカルブ・プロベナゾール粒剤	大塚オリゼメートオンコル粒剤	OATアグリオ	4/9/19
20092	ベンフラカルブ・プロベナゾール粒剤	大塚ジャッジ箱粒剤	OATアグリオ	4/9/19
21058	ベンフラカルブ・プロベナゾール粒剤	大塚グランドオリゼメートオンコル粒剤	OATアグリオ	4/9/19
除草剤				
20518	イマゾスルフロン・ダイムロン・ フェントラザミド粒剤	ドニチ1キロ粒剤	住友化学	3/27/19
20302	ダイムロン・テニルクロール水和剤	大塚ショッカーフロアブル	OATアグリオ	4/9/19
22575	インダノファン・ピラゾスルフロンエチル・ ベンゾビスクロン粒剤	ゲキハ1キロ粒剤	OATアグリオ	4/9/19
23131	フェントラザミド・ベンゾビスクロン・ ベンゾフェナップ粒剤	大塚スマート1キロ粒剤	OATアグリオ	4/9/19
18579	イマゾスルフロン・エスプロカルブ・ ダイムロン粒剤	大塚ゴーサイン粒剤	OATアグリオ	4/9/19
16289	M D B A液剤	バンベルーD液剤	シジィンタ	4/24/19